

令和6年度介護福祉等に係る講習会

2024. 8. 22 Thu.

全国福祉高等学校長会主催「介護福祉等に係る講習会」4日目となりました。

【生活支援技術】

本日は、日本福祉大学健康科学部の富田川智志先生をお迎えして、「生活支援技術」についての講義がおこなわれました。生活支援の理解では、社会福祉学者の言葉を引用し、介護・介護福祉についての概念についてご紹介いただきながら理解を深めることができました。生活支援の実践では、介護を行う上での基本となる関節の可動域について、先生ご自身の身体を使用してわかりやすくご説明いただきました。またボディメカニクスや身じたくの支援、口腔ケア、移動の支援、食事の支援、入浴の支援などは動画等も活用していただき基礎的な知識や技術を再確認することができました。移動・移乗では、先生のご専門でもある「ノーリフティングケア」についても学ぶことができました。ボディメカニクスは有用ではあるが万能ではないため、利用者と介護者の安全のためにも福祉用具を適切に活用することで利用者の身体的負担を減らし、介護者の腰痛などの労働災害が半減し、さらには職場環境の改善にもつながることなど知ることができました。

介護技術は日々進歩しています。介護者の姿勢ひとつをとっても十数年前とは大きく変化しています。新たな知識や技術についても学ぶ機会をいただきました。

< 講義の様子 >

